

学大高架下リニューアルプロジェクト 今冬にグランドオープン！

「GAKUDAI COLLECTIV」「GAKUDAI PARK STREET」
「simplace Gakugei-daigaku by NewWork」が順次開業します。

当社は、学芸大学で暮らす住民や事業者、クリエイターの皆さんから寄せられたたくさんの想いを受けて、学芸大学駅高架下を、2024年冬の開業を目指し、ローカルに寄り添いながら、まちの未来にふさわしい場所へと少しずつリニューアルしています。老朽化に伴う高架下建物の補修の必要性、高架下の暗いイメージの改善を望む声、周辺のまちづくり（補助第26号線の整備、碑文谷公園の活用検討）を契機として、2021年から学芸大学高架下リニューアルプロジェクト（以下、本プロジェクト）が始動しました。いよいよ、2024年7月から冬にかけて、「GAKUDAI COLLECTIV」、「GAKUDAI PARK STREET」、「simplace Gakugei-daigaku by NewWork」が順次開業します。

東急株式会社



「まちに関わりたい」、「まちの人とつながりたい」、「まちにもっと居場所が欲しい」など、皆さまから寄せられた多くの声をヒントに、コンセプトを「南北1kmのまちの縁側」に設定。高架下をひとつの大きな縁側に見立て、お気に入りの居場所も、仕事も、友人も、ちょうどよく混ざり合うような場所を目指しています。2024年冬のグランドオープンに向けて、主なりニューアルエリアの名称およびコンセプトを下記のように決定しました。

未来共創エリア → **GAKUDAI COLLECTIV**（2024年11月開業予定）

「未来共創エリア」を「GAKUDAI COLLECTIV」と名称決定。碑文谷公園に隣接した現駐車場エリアに、12の小さな商店とコワーキングスペース、アトリエ、オープンスペースを備えた複合施設が登場します。10年先の社会を見据えた新しい価値やサービスを、店主やワーカー、クリエイター、地域の皆さまとコラボレーションしながら創造していきます。

カルチャー&フードエリア → **GAKUDAI PARK STREET**（2024年7月中旬以降 順次開業予定）

「カルチャー&フードエリア」を「GAKUDAI PARK STREET」と名称決定。皆さまから寄せられた「学大は夜の店は多いがモーニングやランチの店が少ない」、「ひと休みできる場所が欲しい」、「フリーマーケットやマルシェがしたい」といった声をもとに、旧「学大小路」が夜だけでなく朝や昼も滞在できる公園のような施設に生まれ変わります。

スモールオフィスエリア → **simplace Gakugei-daigaku by NewWork**（2025年1月開業予定）

「スモールオフィスエリア」を「simplace Gakugei-daigaku by NewWork」と名称決定。駐輪場2階のロフトスペースを小規模オフィスにリノベーション。会議室や複合機、ネット回線など充実の共用設備を備え、シンプルでミニマムなオフィスを求める方におすすめのスモールオフィスが誕生します。当社初の直営スモールオフィス「simplace by NewWork」の第1号拠点です。

（その他のエリアは別紙参照）

当社は、本プロジェクトを通じて、人的・物的な地域資源の活用、沿線地域との共創、近郊エリアでのオフィス機能の導入などに取り組んでいきます。今後も、自律分散型都市構造の考え方をベースとした職・住・遊の機能的配置、沿線地域にお住まいの方々と連携したまちづくりを目指します。詳細は、別紙の通りです。

各エリアの概要



1 GAKUDAI COLLECTIV (2024年11月開業予定)

碑文谷公園に隣接した現駐車場エリアに、12の小さな商店とコワーキングスペース、アトリエ、オープンスペースを備えた複合施設が登場します。店主やワーカー、クリエイター、地域の皆さまとコラボレーションしながら新しい価値やサービスを創造していく集合地です。



2 GAKUDAI PARK STREET (2024年7月中旬以降 順次開業予定)

旧「学大小路」は夜だけでなく朝や昼も滞在できる公園のような施設に生まれ変わります。気軽に立ち寄れるカルチャーショップや、店主の個性が光る飲食店、こだわりのテイクアウト店など、学大の「ローカル」を感じられるお店が集結。テラススペースや共用ベンチも充実します。



3 学大市場 (開業済) 食料品スーパーや各国料理店、カフェ、物産スペースなど「食」を中心にした多機能マーケット。

4 駅 (2024年秋 一部リニューアル) 高架下全体の案内図やイベント掲示板を新たに設置し、学芸大学の玄関口として皆さまを迎えます。

5 学大横丁 (開業済) 飲食店やスナックが軒を連ねる「学大横丁」は、面影そのままに、照明が明るくなったりとより居心地の良い横丁へ。

6 simplace Gakugei-daigaku by NewWork (2025年1月開業予定)

駐輪場2階のロフトスペースを小規模オフィスにリノベーション。会議室や複合機、ネット回線などの共用設備を備え、シンプルでミニマムなオフィスニーズに応えます。当社の法人企業向け会員制サテライトシェアオフィス「NewWork」と組み合わせての利用が可能。



7 未定エリア (時期未定) 現在工事中の2026年開通予定の新道(補助26号線)完成に合わせて活用検討中。

学芸大学高架下リニューアルプロジェクト 計画概要

【概要】

事業主体	東急株式会社
所在地	東京都目黒区鷹番3-2 ほか
工事内容	高架下建物の耐震補強工事 / 新築工事 / 商環境工事 ほか
設計・工事監理	東急電鉄株式会社 / 株式会社交建設計
デザイン監修	株式会社オンデザインパートナーズ
施工	京急建設 / 合同会社ウェルカムトゥドウ
企画	合同会社ウェルカムトゥドウ / omusubi不動産
工事	2023年7月頃 ~ 2024年冬
ティザーサイト	https://gakudai-koukashita.com

【ローカルプロダクション】

建築デザイン	株式会社オンデザインパートナーズ / LINEs AND ANGLES / mountain house architects / 合同会社ウェルカムトゥドウ / LINE.inc
ランドスケープデザイン	soci.inc
植栽計画	トーションコーポレーション / Yard Works
照明デザイン	Tokyo Lighting Design
アートディレクション	田久保彬 (Takubo Design Studio) / 野田久美子 / 田口陵 (CIDER INC)
イラストレーション	くらちなつき / keikonbu / 小菅くみ / norahi / noa1008
ライティング	井澤梓 / 井上麻子 / 網田すずめ / 加納史子 / むらやまあき
撮影	伊藤大介 / 伊藤昌春 / 田上浩一 / 塚本直純 / 土屋光司 / 中野修也 / 長島萌桃
イベント企画運営協力	学芸大学商店連合会 / Aquvii / FOOD&COMPANY / アトリエウキッパ

みんなでつくる学大高架下プロジェクト

2021年から始動した本プロジェクトでは、学芸大学を愛する住民の皆さまの期待に応えるべく、学芸大学周辺住民や事業者、クリエイターの皆さまと様々な形で積極的にコミュニケーションをとってきました。いただいた声をヒントに、高架下の建築計画への反映、店舗構成の検討、各種イベントの実施を行ってきました。

① idea CARAVAN（練り歩きヒアリング）／学芸大学未来作戦会議（町内会／対話）

カーゴバイクを使って街に練り出したり、地元で暮らす方と真剣に議論をし、200を超えるご意見やアイデアをいただきました。



② 学大ローカルプロダクション

学芸大学在住のプロフェッショナルらで建築やデザインを検討。ローカルメディア「学大コモン」を学大在住のライター、イラストレーターと製作。



③ オープンスペースでのイベント（高架下シネマ／学食／GAKUDAI MARKET DAY）

高架下の未利用地を使って、野外シネマ、学芸大学のお店が集結する食のお祭り、服飾雑貨と食品のマーケットを開催。



④ GAKUDAI KIDS COLLECTIV —— みんなで描く未来の商店街 ——

リニューアル工事の仮囲いをキャンバスに、学芸大学周辺の子どもの「好き」や「あったらいいな」を集めた未来の商店街を描きました。



参考：GAKUDAI PARK MARKET

目黒区主体で碑文谷公園を対象にPark-PFI事業が検討されています。2023年11月には、目黒区による公園活用実証実験として、当社主催で公園全体でのキッチンカーの出店、服飾雑貨や食品のマーケット、ワークショップなどを実施。



GAKUDAI PARK STREET について

(2024年7月中旬以降 順次開業予定)



公園に向かう途中で、ひと休み。学大らしい「食」と「カルチャー」を、朝も、昼も、夜も。

皆さまから寄せられた「学大は夜の店は多いがモーニングやランチの店が少ない」、「ひと休みできる場所が欲しい」、「フリーマーケットやマルシェがしたい」といった声をもとに、旧「学大小路」は夜だけでなく朝や昼も滞在できる公園のような施設「GAKUDAI PARK STREET」に生まれ変わります。一部の既存テナントに加え、2024年秋頃にかけて、新しい店舗が順次オープン。ベンチと植栽に囲まれた公園へと向かう通りに、学大のカルチャーやローカルを感じられる、個性豊かなショップが集結します。

GAKUDAI PARK STREET



にぎわいを生む外構デザイン

外構空間はローカルプロダクションと共同設計、施工。お店の個性が滲み出し、通りを行き交うお客さまとの緩やかな接点を生み、にぎわいが生まれる縁側となります。

● カテゴリーサイン

通り沿いにはお店のジャンルをイラストで描いた「カテゴリーサイン」を設置。何のお店か一目で分かり、お店に親しみをもちやすくなります。



● 共用ベンチ、カウンター

お店の裏側の小さな空間には、施設利用者向けの共用ベンチとカウンターが点在。ポケットパークとなってにぎわいを生む空間となります。

● お店前のテラススペース

お店前のスペースもテラス席やお店の滲み出し空間として開放します。

● オープンスペース

フリーマーケットやマルシェなどみんなが集まれるオープンスペースを運用検討中。

● みんなの掲示板

高架下や街のイベント告知が集約されたみんなの掲示板を設置予定。

● 駐輪場

高架下の駐輪場不足や不正駐輪の解消に向け、GAKUDAI PARK STREET内の小スペースを駐輪場として活用します。



GAKUDAI PARK STREET 店舗紹介

学大周辺の飲食店や物販店の新業態や移転出店、新規出店を含む13店舗で構成。



◀ 学芸大学駅

碑文谷公園 ▶

1		2012年4月開業済 Carnival	輸入食品とワインが手頃な揃うグルメストア。 2023年5月にはカジュアルビストロ「学芸大 Wine Table」もオープン。ワインにマッチする美味しい料理を沢山ご用意。
2		2023年5月開業済 学芸大 Wine Table	
3		2012年4月開業済 愛着工房	大切な、お気に入りの靴・バッグの修理をロープライスでお届け。全店舗を直営することにこだわっています。靴・バッグの修理・クリーニングは創業30年の実績がある愛着工房へ。
4		2024年11月開業予定 CREPE by SIDER	フランスから初上陸のナチュラルシードルや、ブルターニュ名物のガレットソシス、クレープを愉しめるショップ。学芸大学ならではの特製のスイーツも続々と！
5		2024年3月9日開業済 洋食ムチュ	学大十字街商店街にある人気店「酒場浮雲」の姉妹店であるクラシックな洋食屋。ハンバーグやオムライス、エビフライ、カレー、チキン南蛮など、多彩なラインナップを揃えます。
6		2024年2月4日開業済 M&Trees	駒沢通りから学大高架下に移転。季節の花や植物を中心にフラワーバルーンやアロマオイルなど取り揃え、五感を刺激する心地よい暮らしを提案。気軽に楽しめるコラボイベントやワークショップも定期的に開催。
7		2024年8月初旬開業予定 COUNTER BOOKS	学大のカルチャースペース「路地裏文化会館 C/NE」（運営合同会社ウェルカムトゥドウ）が、昭和3年創業の学芸大学駅前の書店「恭文堂」と連携しオープンする新刊書店。カフェバーも併設、イベントも開催。
9		2024年8月下旬開業予定 PARLOR OKUMURA	学芸大学を拠点にクラフトビール店を中心に都内各地でアメリカ・テキサスメックス料理を提供してきたキッチンカー「オクムラバーラー」が実店舗をオープン。モーニングやランチも営業予定。
10		2024年9月下旬開業予定 TUTU	「リ・カーリカ」「ta.bacco」など、数々の人気店を生み出してきた学大の飲食チーム「タバッキ」の次なる仕掛けはフォカッチャサンド×ナチュラルワイン!? 新たなエナジースタンドに乞うご期待。
12		2024年7月17日開業 流浪堂	2000年に学芸大学で開業して以来、ファンを虜にしてきた幅広いジャンルを扱う古本屋。2022年の建物の取り壊しで休業していましたが、高架下に移転、待望の復活を果たします。
13		2025年開業予定 ダイソー	旧「学大小路」に入居し、学芸大学駅周辺の日用品需要を支えてきた「ダイソー」が装い新たに、PARK STREET内で待望の移転・拡大オープン。

※8・11：未定

GAKUDAI COLLECTIV について

(2024年11月開業予定)



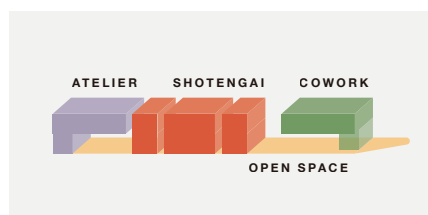
ローカルで耕す、みんなの好き。

路地に連なる12の小さな商店と縁側。毎週末のワクワクが待ち遠しい広場。学びと企てが自然発生するワークスペース。クリエイターや職人が巣籠るアトリエ。碑文谷公園に隣接した学大高架下に誕生する複合施設です。そこは、小さな個人の「好き」や「物語」が、地域や仲間とのコラボレーションを通じて、次々とカタチになっていく場所。そこは、小さな集合体の営みを起点にして、新しい経済の循環や新しい社会の理想を模索していく場所。まちへの愛情に溢れ、多様な個人が自律し共存する学大ならではの、風通しのよい新たな集合地です。

GAKUDAI COLLECTIVの運営は、本プロジェクトの企画チームを中心に学芸大学で組成された、一般社団法人「学芸会」(下記参照)が担います。



GAKUDAI COLLECTIV



参考：一般社団法人「学芸会」について

主に、学大高架下リニューアルプロジェクトで新たに誕生する複合施設「GAKUDAI COLLECTIV」の運営を目的に、2024年2月に一般社団法人「学芸会」が設立されました。本プロジェクトを共に進めてきた、合同会社ウェルカムトゥドウ 共同代表 上田太一、omusubi不動産の代表 殿塚健吾、Takubo Design Studio 田久保彬が代表や理事を務めます。住民の皆さまはもちろん、ローカルの店主や企業、クリエイター、商店会、行政などと連携しながら地域のよりどころとなるイベントやメディアの制作にも携わり、持続的な地域価値を創造していきます。

<https://gakugeikai.jp/>

simplace Gakugei-daigaku

by NewWork について (2025年1月開業予定)



駐輪場2階のロフトスペースを小規模オフィスにリノベーション。当社初の直営スモールオフィス「simplace by NewWork」の第1号拠点が学芸大学に誕生します。会議室や複合機、ネット回線など充実の共用設備を備え、シンプルでミニマムなオフィスを求める方におすすめのスモールオフィスです。また、当社の法人企業向け会員制サテライトシェアオフィス「NewWork」と組み合わせて利用することで、より自由な働き方を実現します。

